

## 略 歴

ビリニュス大学教授  
ヴァイルジニウス・シクシュニス (男)  
(Virginijus Šikšnys)  
昭和31年1月26日生 (70歳)

国 籍 リトアニア  
出生地 同国シャウレイ市  
現住所 同国ビリニュス市  
(Vilnius, Lithuania)

### 1 学歴

昭和53年 ビリニュス大学 学士 (化学) 取得  
昭和56年 モスクワ大学 博士 (動力学・触媒学) 取得

### 2 職歴・団体歴

#### (1) 職歴

昭和56年～昭和60年 応用酵素学研究所 研究員  
昭和60年～昭和62年 応用酵素学研究所 上級研究員  
昭和62年～平成8年 応用酵素学研究所 上級研究員／グループリーダー  
平成6年 マックス・プランク生化学研究所客員研究員  
平成8年～平成14年 ビリニュス大学バイオテクノロジー研究所上級研究員、  
研究室長  
平成14年～現在 ビリニュス大学生命科学センター教授  
平成14年～現在 ビリニュス大学バイオテクノロジー研究所主任研究員/  
部門長  
平成30年～現在 ビリニュス大学特別栄誉教授  
令和2年～令和4年 東京工業大学特任教授  
令和3年～現在 遺伝子編集技術に関する EMBL パートナーシップ研究所  
科学ディレクター

#### (2) 団体歴

平成23年～現在 リトアニア科学アカデミー会員  
令和3年～現在 欧州分子生物学機構 (EMBO) 副会長

### 3 表彰歴

平成24年 リトアニア年間最優秀科学者

平成28年 ウォーレン・アルパート賞

平成28年 リトアニア国家ゲディミナス大公勲章勲四等(4/5)

(受勲理由：リトアニアへの貢献、世界でのリトアニアの知名度向上への貢献)

平成30年 リトアニア国家科学賞

平成30年 カヴリ賞（ノルウェー科学アカデミー）

### 4 来日歴

平成28年、生命科学分野の関係者を集め横浜で開催された「BioJapan2016-World Business Forum」の基調講演者として訪日。

平成31年11月、食品産業界で議論が高まっている遺伝子組み換え食品の安全性などをテーマに神戸で開催された「Frontiers in Genome Engineering 2019」に招待講演者として参加し、関連テーマについて大阪大学でもセミナーを実施。

令和元年以降 東京工業大学 WRHI 客員教授として複数回訪日し、日本人研究者・学生と共同研究・教育活動を実施。